

〈RICOH IM C8010/C6510の特殊用紙対応状況〉

本留意事項は、リコーにて通紙確認した結果をもとにご使用になる際の留意点を記載したものです。

なお、お客様のご使用環境、用紙の取り扱い方法、2次加工（プレ印刷、ミシン目、スリット加工など）により、正しく通紙しない場合もあります。

※本ガイドは、特殊紙の印刷について、機器の性能を保証するものではありませんので予めご了承ください。

※各特殊紙の取り扱いやご使用上の留意事項は、全て各用紙メーカーのガイドをご参照ください。

※通紙方向は、プリンター給紙口に対しての短辺がSEF(Short Edge Feed)、長辺がLEF(Long Edge Feed)です。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
コート紙	PODグロスコー ト100	王子製紙	A3	両面	手差し	上限し る し ま で	グロスコート 紙	普通紙2	A3	コート紙 (グロス加工)	SEF	(1) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環 境で、同一環境で保管された用紙を使用し てください。 (2) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さ い。
コート紙	PODグロスコー ト158	王子製紙	A3	両面	手差し	上限し る し ま で	グロスコート 紙	厚紙2	A3	コート紙 (グロス加工)	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
コート紙	複写印刷用紙 135K	リコー	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	A3	厚紙2	SEF	留意事項はありません。
コート紙	複写印刷用紙 180K	リコー	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	A3	厚紙2	SEF	留意事項はありません。
コート紙	マルチPOP A4- 16 (黄色)	中川製作所	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	中厚口	A4	中厚口	LEF	留意事項はありません。
その他	PODグロスコー ト128	王子製紙	SRA3	両面	手差し	上限し る し ま で	グロスコート 紙	厚紙1	SRA3	コート紙 (グロス加工)	SEF	(1) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環 境で、同一環境で保管された用紙を使用し てください。 (2) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さ い。
その他	FC和紙タイプ< さざ波>	リコー	A4	片面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	普通紙2	A4	普通紙2	LEF	留意事項はありません。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
その他	オンデマンドク リアホルダー (標準タイプ) A4	中川製作所	220× 312	片面	手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
その他	オンデマンドク リアホルダー (標準タイプ) A5	中川製作所	158× 223	片面	手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
その他	森のささやき	リコー	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	薄紙	A3	薄紙	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
その他	LB White	リコー	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	給紙トレ イ2～4： 200枚 手差し： 上限し る し ま で	表示しない	薄紙	A3	薄紙	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
その他	再生PPC用紙 TH70	リコー	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	薄紙	A3	薄紙	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。
はがき	郵便はがき（旧 官製はがき）	日本製紙	郵便は がき	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	郵便ハ ガキ	厚紙2	SEF	留意事項はありません。
はがき	郵便はがき（旧 官製はがき） 往 復	日本郵便	往復は がき	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	不定形 サイズ	厚紙2	LEF	留意事項はありません。
はがき	はがき用紙(カ ラー共用紙)	コクヨ S & T	郵便は がき	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	郵便ハ ガキ	厚紙1	SEF	留意事項はありません。
はがき	往復はがき用紙 (カラー共用紙)	コクヨ S & T	往復は がき	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	不定形 サイズ	厚紙1	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、 同一環境で保管された用紙を使用してくださ い。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
圧着紙	POSTEX 107WH	トッパンフォー ムズ	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	中厚口	A4	中厚口	LEF	(1) 用紙をばらばらとほぐしてからセットし て下さい。 (2) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さ い。
圧着紙	単片POSTEX (2 つ折タイプ)	トッパンフォー ムズ	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	A4	厚紙1	LEF	留意事項はありません。
圧着紙	単片POSTEX (3 つ折、Mタイ プ)	トッパンフォー ムズ	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	普通紙2	A4	普通紙2	LEF	留意事項はありません。
圧着紙	単片NIPシーリ ングフォーム	トッパンフォー ムズ	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	普通紙2	A4	普通紙2	LEF	留意事項はありません。
耐水紙	オーパーMDP F22MDP	日本製紙	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	A3	厚紙2	SEF	出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。
耐水紙	オーパーMDP F15MDP	日本製紙	A3	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	A3	厚紙1	SEF	出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。
耐水紙	カレカMW5- A4250N (厚 紙、ミシン目な し)	国際紙パルプ商 事	A4	片面	手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	LEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さ い。 (2) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環 境で、同一環境で保管された用紙を使用し て下さい。 (3) 出力画像を強く擦るとトナーが剥がれる 場合があります。
耐水紙	カレカMWP4- A3250 (薄紙、 ミシン目なし)	国際紙パルプ商 事	A3	片面	手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙2	A3	厚紙2	SEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さ い。 (2) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環 境で、同一環境で保管された用紙を使用し て下さい。 (3) 出力画像を強く擦るとトナーが剥がれる 場合があります。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
耐水紙	レーザーピーチ WETY-145	日清紡ペーパー プロダクツ	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	A4	厚紙1	LEF	(1) 用紙をばらばらとほぐしてからセットして下さい。 (2) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。
耐水紙	ラミフリー	中川製作所	A4	片面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙1	A4	厚紙1	LEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。 (2) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
耐水紙	エコクリスタル	巴川製紙所	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	LEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。 (2) 出力画像を強く擦るとトナーが剥がれる場合があります。
耐水紙	レーザーピーチ WETY-210	ダイオパープロダクツ	A3	両面	手差し	上限し る し ま で	表示しない	厚紙4	A4	厚紙4	LEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。 (2) 出力画像を強く擦るとトナーが剥がれる場合があります。
ラベル紙	レーザープリン タラベル 宛名用 12面	エーワン	A4	片面	手差し	上限し る し ま で	ラベル紙	厚紙1	A4	ラベル紙	LEF	留意事項はありません。
ラベル紙	レーザープリン タラベル 宛名用 24面	エーワン	A4	片面	手差し	上限し る し ま で	ラベル紙	中厚口	A4	中厚口	LEF	留意事項はありません。
ラベル紙	タイプSAハクリ 紙20面	リコー	A4	片面	手差し	上限し る し ま で	ラベル紙	中厚口	A4	中厚口	LEF	留意事項はありません。
ラベル紙	タイプSAハクリ 紙ノーカット	リコー	A4	片面	手差し	上限し る し ま で	ラベル紙	中厚口	A4	中厚口	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
ラベル紙	EVAタックLBP グロス・白	NAロット	A4	片面	手差し	上限し る しまで	ラベル紙	厚紙2	A4	厚紙2	LEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。 (2) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
ラベル紙	カラーレーザー インクジェット はかどりラベル ノーカット	コクヨ S & T	A4	片面	手差し	上限し る しまで	ラベル紙	厚紙1	A4	ラベル紙	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	レーザー封筒 長 3 ホワイト	ハート	長3	片面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る しまで	封筒	厚紙2	長形3号 封筒	封筒	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	レーザー封筒 洋 長3 ホワイト	ハート	洋長3	片面	手差し	上限し る しまで	封筒	厚紙2	洋長3号 封筒	封筒	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	レーザー封筒 角 2 ホワイト	ハート	角2	片面	給紙トレイ2～4 手差し	上限し る しまで	封筒	厚紙2	角形2号 封筒	封筒	SEF	(1) 出力後、用紙を一枚ずつ取り除いて下さい。 (2) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	PODホワイト 2.0 長3	山櫻	長3	片面	給紙トレイ2～4 手差し	手差し： 10枚	封筒	厚紙2	長形3号 封筒	封筒	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	PODホワイト 2.0 洋長3	山櫻	洋長3	片面	手差し	手差し： 10枚	封筒	厚紙2	洋長3号 封筒	封筒	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。

カテゴリ	製品名	メーカー	用紙 サイズ	印刷 面	給紙トレイ	積載可能 枚数	本体設定		ドライバー設定		通紙 方向	留意事項
							用紙 種類	調整 管理	原稿 サイズ	用紙 種類		
封筒	JIS洋1 Pケント 枠入	山櫻	洋1	片面	手差し	手差し：5 枚	封筒	厚紙3	不定形 サイズ	封筒	SEF	(1) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。 (2) 封筒のフラップを閉じ、フラップがない辺を機械奥側、印字面上向き、給紙口にSELをセットしてください。
封筒	プリンター封筒 長3 ピュアホワイト	今村紙工	長3	片面	給紙トレイ2～4 手差し	上限しる しまで	封筒	厚紙2	長形3号 封筒	封筒	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	プリンター封筒 洋長3 ピュアホワイト	今村紙工	洋長3	片面	手差し	上限しる しまで	封筒	厚紙2	洋長3号 封筒	封筒	LEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。
封筒	プリンター封筒 角2 ピュアホワイト	今村紙工	角2	片面	給紙トレイ2～4 手差し	給紙トレイ2～4： 100枚 手差し： 20枚	封筒	厚紙2	角形2号 封筒	封筒	SEF	(1) 温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。 (2) 封筒の中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかり押さえてからセットしてください。
名刺	名刺10面付ホワイトプリンス CoC	山櫻	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限しる しまで	表示しない	厚紙2	A4	厚紙2	LEF	留意事項はありません。
名刺	ホワイトプリンス 10面付	山櫻	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限しる しまで	表示しない	厚紙2	A4	厚紙2	LEF	留意事項はありません。
名刺	413 CoC	山櫻	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限しる しまで	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	LEF	留意事項はありません。
名刺	白無地A4判10面 名刺サイズ	エーワン	A4	両面	給紙トレイ1～4 手差し	上限しる しまで	表示しない	厚紙2	A4	厚紙2	LEF	留意事項はありません。
名刺	両面クリアエッジ 白無地A4判 10面名刺サイズ	エーワン	A4	両面	給紙トレイ2～4 手差し	上限しる しまで	表示しない	厚紙3	A4	厚紙3	SEF	温度15～25℃、湿度30～70%の室内環境で、同一環境で保管された用紙を使用してください。

■郵便はがきについて

(1) 日本郵政株式会社発行の郵便はがきは再生紙を使用しています。

再生紙は特性上、紙粉の影響で紙詰まりが発生する場合があります。発生した場合には、使用説明書の清掃項目を参照の上、清掃を行ってください。

(2) 郵便はがきは時期によりはがきの紙質に相違がある場合がございます。あらかじめご了承ください。（年賀はがき・かもめーるも同様です）

(3) 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

(4) インクジェット専用タイプ、写真用はがきは、表面に塗布された溶剤が定着温度で溶解され、搬送経路にダメージを与える故障を起こす可能性がありますのでご使用にならないでください。（年賀はがき・かもめーるも同様です）

(5) 郵便はがき印刷時の本体設定、ドライバー設定は各機種のマニュアルをご参照ください。

■圧着紙について

(1) 用紙保管時の注意事項

・圧着紙は空気に長時間触れると接着剤が徐々に劣化します。用紙を保管するときは、ビニール包装をした上で外装箱の蓋を確実に閉じて保管してください。

・開封後、給紙トレイに入りきらなかった用紙も同様に保管してください。

・プリント終了後、給紙トレイ内に残った用紙も給紙トレイから一旦取り出し同様に保管してください。

・保管するときは温度15～25℃、湿度30～70%の範囲内で保管してください。

・外装箱を積み重ねて保管するときは5段を超えないようにしてください。

・品質保証期間を超えた用紙は使用しないでください。

・「POSTEX」「みつおりくん」ともに品質保証期間は、製造後6ヶ月です。

(2) 太めの罫線やベタ印刷を多用することは避けてください。隠ぺい領域を剥離した際に裏写りする原因となります。

(3) 粘着力を保持するため圧着紙には印刷不可領域が設定されています。印刷不可領域には印刷しないでください。

(4) 圧着紙にプレ印刷を施す場合、定着するときの温度でインクが変化しないように耐熱性のインクを使用してください。

また、プリンターで印刷するときのことを考慮し、重ね印字するスペースに余裕をもたせた帳票の設計を行ってください。

(5) 用紙の継ぎ足しは重送の原因となりますので避けてください。

(6) 印刷直後は用紙が熱を帯びています。シーリング（圧着処理）処理を行うときは、30分～1時間程度時間をあけて実施してください。

(7) 圧着紙に熱が加わると異臭が発生しますが、人体への影響はありません。ご使用の際は窓を開けたり室内の空調設備で空気を入れ替えるなど、定期的に換気を行ってください。

(8) シーラーはトッパン・フォームズ（株）、小林クリエイト（株）指定の機種をご使用ください。詳細については各メーカーにお問い合わせください。

(9) GS1-128を印刷する場合には、バーコードの対面に印刷をしないでください。対面に印刷した文字などがあると、圧着後の開封の際、文字が裏移りしてバーコードが読み取れない場合があります。

■耐水紙について

- (1) 印刷物を屋外に掲示する場合など、掲示する環境条件（直射日光、湿気など）によっては、退色する場合があります。
- (2) 厚紙にベタを印刷するような場合は、光沢ムラが生じる場合があります。
- (3) 普通紙への印刷と比べ全体的にやや濃度が薄く、また部分的に色が薄く抜ける場合があります。（特にベタ部）
- (4) 温度/湿度の影響を受けて異常画像が発生する場合があります。ご使用にならない時は、ビニール袋に入れ、密封して保管をするようにしてください。

■汎用ラベルについて

- (1) 汎用ラベルは、裁断面等からの糊のはみ出しや紙粉の影響により、紙詰まりや異常画像の発生、感光体の早期劣化等を起こす場合があります。
- (2) 搬送不良を未然に防ぐため、搬送経路に付着した糊・紙粉等は定期的に清掃して取り除いてください。
- (3) 汎用ラベルは、温度/湿度の変化によりカールや変形を起こしやすいため、開封後はトレイ内に残った用紙を含めビニール袋に入れ、密封して保管するようにしてください。
- (4) カール等変形した汎用ラベルは搬送不良の原因となりますのでご使用しないでください。
- (5) 汎用ラベルの継ぎ足しは重送や紙詰まり等の搬送不良の原因となりますのでご注意ください。

■封筒について

- (1) 通紙確認済み封筒をご使用ください。通紙確認済み封筒であっても環境によりシワが発生し、正しく印刷されない場合があります。
特に湿度50%以上の多湿環境で使用する場合はシワが発生しやすくなります。
- (2) 用紙は1枚ずつセットしてください。
- (3) 用紙のセット方向は正しくセットしてください。
- (4) 封筒を押さえて中の空気を抜き、折り目をしっかり押さえてからセットしてください。

また、封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。

- (5) 封筒長辺の端に細かいシワ、汚れ、または一部ばやけて印刷される場合があります。
- (6) 封筒の用紙が重なり合っている部分に印刷する場合スジが入ることがあります。
- (7) 封筒が湿度の影響を受けないようビニール袋に密閉して保管し、出力の際必要なだけ取り出して印刷を行ってください。
- (8) 封筒の裏面には印刷しないでください。